

「カナダ北西準州における
自治政府形成」

平成28年9月29日(木)

岩 崎 美 紀 子

カナダ北西準州における自治政府形成

岩崎美紀子

- 現在のカナダ 国土面積は世界第2位 広大な国土
10州・3準州で構成される連邦国家
- 1867年カナダ連邦結成は 3植民地（連合カナダ、ハースコシア、ニューブランズウィック）の統合
4州で発足（オンタリオ、ケベック、ハースコシア、ニューブランズウィック）
OntとQueの領域は現在よりもはるかに小さい
- 発足当時のカナダの領域は、東部の沿海地域とセントローレンス河流域にすぎない
- カナダの国家建設＝州の建設 ・イギリス植民地の加盟 BC / PEI / Nfld
・州の創設 Man / Sask / Alta
- ルパーツランド・北西地域が QueとOntの州の領域拡大
3つの州（Man、Sask、Alta）の創設
3つの準州（Yukon、Nwt、Nunavut）に関係
- カナダの国家建設はルパーツランドの獲得から始まる
ルパーツランドを獲得したカナダ連邦政府は、これをどのように管理していったか
政府や議会の経験がある旧植民地の州とは異なる初の連邦直轄地
この地域に自治政府がどのように誕生していったか

1. ルパーツランド Rupert's Land

(1) ハドソン湾会社とルパーツランド

ハドソン湾会社 Hudson's Bay Company

1670年 英国王チャールズ2世から、ハドソン湾に流れこむ河の流域全体の地帯との取引の独占権を認められ設立された会社。初代総裁（ルパーツ王子）ちなみルパーツランドと名付けられる現地インディアンとの毛皮交易。フランス人も進出しており激しい競争

1713年 ヌーデビト条約により仏は英の領有権認め、1763パリ条約でカナダ全土が英領に。

1763年 スコットランド系のノース・ウェスト会社 North-West Company が設立。

ルパーツランド以西の地域を開拓（北西地域）し競争相手に。武力行使の毛皮戦争も。

1821年、HBCはNWCを吸収合併、オレゴン～アラスカ南部の北西地域の毛皮貿易を独占。

1846年 オレゴン条約でUSと英領北アメリカ植民地の境界確定（北緯49度線以北の地域）

1859年 独占権廃止

(2) カナダ連邦発足とルパーツランドのカナダへの譲渡

1867カナダ自治領 4州で発足 by 英領北アメリカ法 カナダ政府の誕生

1868年ルパーツランド法 HBCからルパーツランドを英女王に移譲（北西地域も含む）

カナダ連邦に組み込まれる予定（30万ポンド） 1869/12/1 譲渡期日

(3) 行政機構の整備

譲渡に先立ち、カナダ政府は当該地域の行政機構を規定した法を制定（1869/6/22）
*Act for the Temporary Government of Rupert's Land and the North-Western Territory
when united with Canada*

初の連邦直轄領の機構・・・ 副総督 Lieutenant-Governor と評議会 council

2. マニトバ州の創設とルパーツランドの譲渡

(1) 譲渡の延期

ルパーツランド内での居留地レッドリバーにおける住民の動き

オタワからの測量隊の派遣で現実味を帯びた従来の生活の変化への危機感

住民 people of mixed European and Indian blood

francophone (Metis) Roman Catholic / anglophone (country-born) Protestant

メイスが自治組織 National Committee を設立 リエル Louis Riel が指導者に

文民派：List of Rights 作成 / 武闘派：測量隊阻止

"Declaration of the People of Rupert's Land and North-West" 臨時政府樹立

連邦政府 交渉者を派遣

住民代表会議（英語系・仏語系半々で 40 人構成）設立を要請

(2) マニトバ州の創設

レッドリバー住民代表会議 1870/1/26 第 1 回会議

List of Rights を議論、議論の結果を受けて 4 回にわたり修正

最終版がマニトバ法 Manitoba Act のベースとなる マニトバ法 1870/5/12 裁可

メイスにこれまでの農地と 140 万エーカーの土地約束

英語と仏語の言語権 保証

プロテスタントとローマカトリックの教育権 保証

レッドリバー地域がマニトバ州としてルパーツランドとは別の領域を形成

(3) 北西準州 NWT の成立

マニトバ州の成立とルパーツランドの譲渡

ルパーツランド → マニトバ州と北西準州 North West Territories

3. 北西準州 官治から自治へ

(1) 国家課題としての西部開拓（連邦政府の政策）

・ 移民奨励 1872 The Dominion Lands Acts

21 歳以上で登録料 10 ドルを払った者に 160 エーカーの土地を与える

定住促進のため 少なくとも 30 エーカーは耕作 / 3 年間は継続して 6 ヶ月居住

・ 大陸横断鉄道建設

・治安確保・秩序ある西部開拓

国家警察創設 1874 North-West Mounted Polics 後に RCMP

(2)1875 北西準州法 North-West Territories Act (1869 法を強化改正)

・カウンシルの規模を 5 人に

・選挙による議会の設置にむけてのプロセス規定

選挙区の設立：基準 1000 平方マイルの地域に 1000 人の居住者
→最初の選挙区 1881 年に成立 1 人を選出 カウンシルのメンバーに
選挙による選出者が 20 名を超えたら、評議会は議会に移行

(3)評議会から議会へ

1870 ~ 1876 Temporary North-West Council 任命メンバーのみ 1872(11)、1876(3)

1876 ~ 1888 Council of the Northwest Territories

1881 に選挙選出者 1 名 任命 A/選挙 E A4/E1

1883 : A5/E6 1884 : A6/E8 1885 : A6/E13 1886 : A6/E14 1888 : A3/E22

1888 評議会から議会へ Legislative Assembly

(4)自治政府への歩み

1888 議会へ移行 E22/A3

1891 メンバーはすべて elected 執行委員会成立：委員長=Premier

1897 責任政府

(5)ユーコン準州の創設 1898

クワンダイク・ゴールドラッシュ (1896) で人口流入

治安確保と現地採鉱者の要望に応じ、この地域を NWT から分離しユーコン準州設置

(6)NWT 自治の強化要望

一定の自治は達成 (責任政府)、しかし権限面では州と同じ権限もてず

公有地と自然資源の管轄権が付与されていないので税源が限定

連邦政府の補助金では人口増とともに増加する教育・道路・保健の支出満たせず
→ 州への昇格を要望

連邦政府は巨大州が生まれることへの警戒

1905 NWT 内にほぼ同じ規模 (面積と人口) の 2 つの州を創設するための法案提出

4. サスカチュワン州とアルバータ州の創設

サスカチュワン法とアルバータ法 1905/7/20 裁可 1905/9/1 施行

構成 (前文と 25 条) も内容もほぼ同じ

副総督 州議会 (一院制 / 25 名)

連邦議会の議席配分 上院：まず 4 名。次期国調を経て 6 名まで増加

東部諸州と同じ権限は付与されず。土地と自然資源の権限はウチが留保

5. 北西準州の衰退

(1) 自治の消滅 1905

議会も責任政府も廃止

連邦直轄：弁務官 Commissioner と評議会 Council (任命)

(2) 連邦議会の議席配分なし

1887年～1900年の連邦議会選挙では4議席 1904年選挙では10議席

1908年選挙以降(～1949年選挙) 0

(3) 領域の縮小 1905・1912

1905年 Sask と Alta の創設

1912年 Man、Ont、Que の拡大

6. 北西準州の復権

(1) 議会の復活

1975年 Northwest Territories Legislative Assembly

(1951年にカウンシルに選挙選出メンバーが加わる)

(2) 連邦議会の議席配分

下院：1953年選挙から1議席、1979年選挙から2議席、2004年選挙から1議席
上院：1977年から1名

7. ヌナブット準州の創設

1999年 Nunavut 創設。NWT より分離。イヌイトの自治政府

8. 北西準州と自治政府の形成

(1) NWT 政府

1870～1876 Temporary North-West Council 任命メンバーのみ 1872(11)、1876(3)

1876～1888 Council of the Northwest Territories 1881にelected1名 任命とelected

1888～1905 North-West Legislative Assembly electedのみ

1905～1951 Council of the Northwest Territories 任命のみ

1951～1975 Northwest Territories Legislative Council 任命とelected

1975～ Northwest Territories Legislative Assembly electedのみ

(2) 域内に州と準州が創設

【州】サスカチュワン、アルバータ

【準州】ユーコン、ヌナブット

NWT境界の変更(領域の縮小)

(3) 現地の自治意識への連邦政府の対応

マニトバ州の創設：レッドリバー植民地の住民の要望を取り入れたマニトバ法

ユーコン準州の創設：現地住民の要望に対応

Sask/Alta の創設：NWT 政府の要望（州への昇格）拒否 「上から」創設

ヌナブット準州：イヌイトの自治政府として設置

連邦議会の議席配分

下院・・・表

上院の議席配分

1867 Ont24、Que24、NS10、NB10 (マリティムで 24。PEI4) district 「区域」 24

1870 Man 創設 最初の上院議員任命 1871/12/13 2名

1880s 3名 1890s 5名 1900s 5名

NWT 最初の上院議員任命 1888/2/23 に 1名 + 1888/8/3 に 1名 → 2名

1904/9/30 にさらに 2名 → 4名 1905/8/31 まで

この 4名のうち 3名 (Pertley、Ross、Davis) が Sask の上院議員となり

1名 (Lougheed) が Alta の上院議員となる

1905 から上院議員なし

1905 Alta 創設 Lougheed が NWT から継続。1906/3/8 に 3名任命 計 4名

1905 Sask 創設 3名が NWT から継続。1906/3/8 に 1名任命 計 4名

1912 憲法改正で西部が「区域」となり 24 各 6

Ont24、Que24、Maritime24、西部 24 → 96

1949 Nfld のかが 連邦加盟 + Nfld 6 → 102

1975 Yukon 準州の上院議員 1名 → 103

1977 NWT の上院議員 1名 → 104

1999 Nunavut 1名 → 105